

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立北中島小

学校

児童数

54

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	19.94	18.24	31.91	37.73	48.79	9.78	150.03	20.39	50.39
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	16.00	17.95	40.00	38.67	42.68	10.02	146.05	11.47	54.28
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

今年度の女子の体力合計点は大阪市・全国平均を上回った。特に、長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅とびについては大阪市・全国平均を大きく上回った。しかし、上体起こしやソフトボール投げでは、大阪市・全国平均を下回っており筋持久力や巧緻性、投球能力に課題がみられる。一方、男子は体力合計点は大阪市・全国平均を下回るものの、握力や20mシャトルランについては大阪市・全国平均を上回った。1週間の総運動時間が60%未満の児童の割合は男子が6.0%、女子が16.0%と男女に大きく差があった。しかし、質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」において肯定的な回答の割合は男子が97.0%、女子が80.0%だったため、休み時間の外遊びの充実を図っていき、児童により運動に親しませる必要がある。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

校舎建て替えの中、大きく使える面積が減った運動場において、児童が安全に、そして十分に遊ぶことができるよう運動場の使い方を整理し児童の外遊びの機会を保障することができた。毎日、さまざまな遊びやクラス遊びをしている児童が多くいた。また、教師も普段の体育科の授業において、一定量の運動量を確保し、楽しく運動する中で児童の体力を育んでいくことができた。今後の課題として、校舎の建て替えが終了し、運動場も大きく使えるようになる。そのうえで、児童が運動に親しむことができる環境づくりを行っていく必要がある。また、引き続き、教師の指導技量を高めていく。

